

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 30週

集計期間 7/25-31

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱			2	3										5
溶連菌感染症			1		3							1		5
感染性胃腸炎			10	6	1	6	7	5	5	8	3	4		55
水痘											1			1
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹		1	2											3
百日咳														
ヘルパンギーナ			2		1	1			1					5
流行性耳下腺炎									1					1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ									1	1		1		4
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
小児科定点総数 79 増減 -16 前週比 83.2% 定点当たり 13.2														
病院:開業医 9:70 増減 -4:-12														
内科Flu														
インフルエンザ総数 増減 0 前週比 ?% 定点当たり														
小児科:内科 0:0 増減 0:0														

総数79、前週の83.2%と減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比93%、定点当たり9.2と減少です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

2位は、3疾患が同数で並んで、定点当たり0.8です。

溶連菌感染症、前週比38%、ヘルパンギーナ、前週比50%、

咽頭結膜熱、前週比125%、です。

マイコプラズマが4名、突発性発疹が3名ずつ、報告です。

そして、今週も、水痘と流行性耳下腺炎が1名ずつです。

7/30小児科土曜午後当番は、来院者23名、胃腸炎3名、ヘルパンギーナ1名、

7/31小児科休日当番は、来院者70名、熱中症が多く、胃腸炎、発熱の患者が目立つ、
とご報告をいただいています。

落ち着いた状況です。